



◆ 講師 ◆
河原 徳子
(かわはら とくこ)

徳島市生まれ 鈴鹿市在住 日本文学研究家
「朗読文化サークル パティオ」主宰
三重県生涯学習センター、鈴鹿市民大学等の講師。
『となりの文豪』風媒社 2014年斎藤緑雨文化賞受賞。
安城市では平成27年度から古典文学などの講師をつとめている。
わかりやすく、親しみやすい講師として人気である。

『方丈記』 を読む

古典文学から人生を学ぶ

第1回

令和4年 7月10日(日)

「ゆく河の流れは」～「また、治承四年卯月のころ」

第2回

8月21日(日)

「三四町を吹きまくる間に」～「また、養和のころとか」

第3回

9月11日(日)

「これによりて、国国の民」～「その中に、ある武者の」

第4回

10月9日(日)

「かくおびたたしく震る事は」～「こゝに、六十の露」

第5回

11月13日(日)

「いま、日野山の奥に」～「おほかた、この所に」

第6回

12月11日(日)

「それ、人の友とあるものは」～「時に、建暦の二年」

◆ 場所 図書館 3階 健康支援室・講座室

◆ 時間 各回 午後2時から4時まで

対象◆一般（高校生以上）

講師◆河原徳子（文芸評論家）

定員◆40名（定員になり次第締め切ります）

申込み開始◆6月10日（金）午前9時から開始

申込み◆電話・FAX・メールのいずれかでお申込みください

必要事項◆①名前 ②連絡先